



令和6年度

下条っ子トピックス

下条小学校に入学して、10か月が過ぎた1年生。これまでにたくさん「はじめてのこと」を体験し、学んできました。はじめての計算カード。はじめての生活科。はじめての漢字。子どもたちは、どの活動にも樂しく、仲よく、やる気いっぱいで活動することができます。「楽しそう」「もっとやりたい」そんな言葉が教室にあふれています。生活科「園児と遊ぶ会」の計画では、仲のよさと意欲の高さを生かし、グループでアイデアを出し合い、自分たちで企画をすることができ、担任を驚かせました。

また、12月の寒い中行った駆け足訓練、持久走大会では、友達とお互いに「がんばろうね」と声をかけ合う姿や「いっぱい走れたじゃん」と互いに認め合う姿が見られ、心の成長も感じました。



2年 「ニャーゴ」でみんな笑顔に

2学期に入り、国語で「ニャーゴ」を学習しました。「紙芝居を作ろう」と投げかけると、子どもたちから「保育園の子に読んであげたい」との声があがりました。素敵な発想だったので、生活科「下条大好き」の単元の中で「保育園の子たちを笑顔にしよう」という目標を立て、準備や練習を重ねた後、下条保育園で青組さんと「ニャーゴ」の紙芝居と遊びで交流をしました。当日、保育園の子たちは真剣に紙芝居を見たり聞

いたりしていました。2年生にとっては「交流大成功！」でした。子どもたちはさらに家の人たちにも披露したいという気持ちを高めました。そこで下条っ子発表会では、動きをつけた音読劇にリニューアルして発表をしました。数か月たった今でも「ニャーゴ」や作者宮西達也さんの絵本を読み続ける子がいます。学習したことを通して周りの人を「笑顔にできた」かけがえのない経験が心に刻まれ、今後の学習への意欲につながってほしいと思います。



みのり なかま ハロウィンパーティー

10月29日(火)に4・5年生を招いてハロウィンパーティーをしました。だれを呼ぶか、どんなことをするかななど、いろいろなことをみんなで話し合って決めました。準備では、会場の飾り作りやゲームの説明など、一人一人が自分のすべきことを一生懸命行い、当日を迎えることができました。

ハロウィンパーティー本番では、4・5年生や教師たちも、ばっちり仮装してパーティーに参加しました。みのりから交流へ行っている子がない学年なので、いつもと少し違う雰囲気を感じ取って少し緊張している子もいましたが、みんなしっかりと司会やゲームの説明ができました。また、4・5年生の子と一緒にゲームをしてとても楽しそうでした。

このハロウィンパーティーを通して、4・5年生の子たちとより仲よくなれたようです。



3年 ピース♪ 「旭小学校との小規模合同授業」

3年生から旭小学校と小規模校合同授業が始まりました。今年は中消防署と多米民俗資料収蔵に行きました。中消防署ではたくさんの消防車を見学したり、実際に救急車が出動するところを見たりして、消防士の力ツコよさを実際に見て学ぶことができました。

多米民俗資料収蔵室では、昔の学校の歴史を感じたり、昔の人の暮らしについて学んだりすることによって、今の暮らしの便利さを感じることができました。

また旭小学校との交流はオンライン交流からはじまり、下条の子どもたちは3回の活動を通して、たくさんの友達ができたようです。

今年の活動を通して来年の合同授業が楽しみになりました。



4年 貴重な体験♡「わくわく体験活動」

7月2日にわくわく体験活動がありました。今年は、視聴覚教育センターと中島処理場、そしてバイオマス利活用センターへ行きました。

視聴覚センターでは、プラネタリウムで夏の大三角などの星を見た後、顕微鏡を使ってボルボックスやブレファリスマという微生物を観察しました。顕微鏡の使い方を学び、微生物が見えた時には驚きと共に感動しました。

中島処理場では、汚れた水がきれいな水になっていく様子を実際に見て学び、バイオマス利活用センターでは、ごみが電気やガスに生まれ変わる仕組みを教わりました。自分たちの生活に関わるごみや水のことを、より深く知ることができました。

多くのことを学び、学校の中だけではできない貴重な体験をした子どもたちは、満足感と達成感で満たされました。



5年 学んで知った農家の苦労 大好き下条米！

5年生は2学期に米作りについて学習しました。社会科の授業ではさまざまな立場の方からお米に関わる話を聞いたり、質問したりすることで米作りについて理解を深めました。高齢化や後継ぎの問題が深刻化していることに気づいた子どもたちは、どうしたらよいかを話し合いました。また、総合的な学習の時間では、「水土里げじょう」の方々と一緒に、田植えやスガイ作り、稻刈りなどを体験させていただき、米作りの苦労を、身をもって知りました。これらの学びを下条っ子発表会で発表しました。

子どもたちは地域から学び、地域への愛をさらに深めました。



6年 京都と奈良へタイムスリップ！8人の思い出いっぱい修学旅行！



10月31日(木)～11月1日(金)の二日間、楽しみにしていた修学旅行に全員そろって行くことができました。子どもたちは、実りある修学旅行にしたいと事前学習にも意欲的に取り組みました。奈良では、奈良公園にあるさまざまな歴史的な文化遺産を肌で感じました。特に、東大寺の大仏の大きさには驚いていました。京都では、清水寺や金閣寺の景色、二条城のすばらしさに感動している様子でした。バスの中では、クイズや心理テスト、カラオケで盛り上がり、ホテルでの時間も十分に楽しめました。

みんなの絆が深まり、思い出いっぱいの修学旅行になりました。

学校保健委員会「目について学ぼう～メディアと上手くつきあうために」

6月に行なった学校保健委員会では、株式会社ニデック様を講師にお招きし、メディアが体に与える影響や、メディアとうまくつきあうための方法についてお話しいただきました。保健給食委員会の発表では、寝る1時間前にゲームをやめる子と寝るギリギリまでゲームをやっている子の様子を劇で発表しました。近くのものを見続けると目がラグビーのよう伸びてしまうことを聞いた児童はとても驚いた様子でした。また、メディアと上手くつきあうための5つの作戦を教えていただき、「これから作戦を使って対策していきたい」という振り返りがたくさんありました。

自分の目や体は自分で大切にしていこうという気持ちが高まりました。

